

平成 28 年 9 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社PR TIMES
代表者名 代表取締役社長 山口 拓己
(コード：3922 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 経営企画本部長 寺澤 美砂
(TEL. 03-6455-5464)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、平成28年4月13日に公表した「平成28年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載している平成29年2月期第2四半期累計期間（平成28年3月1日～平成28年8月31日）の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 2 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	1株当たり四半期 （当期）純利益
前回発表予想（A）	百万円 615	百万円 82	百万円 75	百万円 47	円 銭 15 53
今回発表予想（B）	644	127	113	78	25 79
増減額（B－A）	29	45	38	31	
増減率（％）	4.7	54.9	50.7	66.0	
（参考）前期通期連結業績 （平成 28 年 2 月期）	1,080	180	176	114	36 39

（注）当社は、平成 28 年 3 月 31 日付で東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。上場による株式数の増加（公募 460,000 株 及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資 114,000 株）が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、平成 28 年 2 月期の連結業績予想の 1 株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきましては、主力サービスであるニュースリリース配信サイト「PR TIMES」において、積極的なマーケティング施策により利用企業数が順調に推移したため、売上高は予算を上回る見込みとなりました。

一方、経費につきましては、売上原価は概ね予算どおりに推移し、前期水準より改善したことに加え、効果的な新規利用企業の開拓により広告宣伝費等を抑制できたため、販売費及び一般管理費が予想を下回る見込みとなりました。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも当初発表予想を上回る数値に修正するものであります。

なお、通期業績予想につきましては、平成 28 年 7 月 13 日付「自然言語処理を活用した広報効果リサーチ事業子会社、株式会社 PR リサーチを設立」で開示いたしました子会社設立に伴う事業投資や、今後の成長に向けたシステム開発等不確定要素を有していることから、前回発表予想を変更しておりません。

（注）上記の業績予想は、本資料発表時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上